

## 第2学年 英語科学習指導案

日時 : 令和元年 6月4日(火)  
6校時 (13:35~14:20)  
場所 : 中学2年教室  
対象 : 中学校2年生 27名  
実習生 :   
指導教員 :

1. 教科書・教材名 : New Horizon 2
2. 単元名 : Unit 3 Career Day (pp.32-49)
3. 要旨  
(1)教材観

本単元では、職業体験がテーマとなっている。ここでは職業体験先で目にする注意書き、職業体験についての対話、そして、報告のレポートと多様な形式の英語の文章にふれることができる。職業体験を通して感じたことや将来の夢などについて書かれた会話やまとまりのあるレポートを読むことで、自分が実際に職業体験に行く際の心構えもできると思われる。言語材料としては、to不定詞の副詞的用法・名詞的用法・形容詞的用法を扱っている。to不定詞は、理解が難しく英語に対する苦手意識が出てくる項目の一つであるが、実際には、使えるようになると表現の幅が広がり非常に便利な文法項目である。そのため、生徒たちがto不定詞の3つの用法を難しいと感じないように授業を展開したい。教師による長い説明は控え、生徒達にto不定詞は情報を付け足す役割であることに気づかせ、パターンプラクティスやアクティビティなどを通して、できるだけたくさん英文を作らせながら、感覚で理解できるように指導したい。

### (2)生徒観

本学級の生徒の大半は小学校から英語教育を受けてきているため、英語の基礎力がついており、英語を使おうとする意欲が高いと思われる。さらに、学習態度が非常によく、活動をする時と先生の話聞く時の切り替えができ、けじめがついている。中には、英語に苦手意識を持っている生徒もいるが、そのような生徒達もアクティビティなどの活動に積極的に参加していることから、概ね学級全体が楽しく授業に参加していることがわかる。そのため、to不定詞の理解を深めるためにも、できるだけ多くアクティブ・ラーニングをさせたい。また、お互いに教え合ったり、間違いを指摘し合ったりと、学級全体としてお互いをフォローし合う温かな雰囲気を持っている。そうした学級の特性を生かし、ペアワークやグループ活動を取り入れ、お互いが学び合えるような環境を作りたい。また、発音

記号を用いた指導に慣れていることから、正しい発音をしようとする意識が高いため、発音に意識を向けた音読やシャドーイング練習をさせたい。

### (3)指導観

to 不定詞は、一般的に英語学習者が苦手意識を持ちやすい文法事項であるため、先生が一方的に文法の説明をするのではなく、導入からオーラルイントロダクションを通して、新しい文法構造に気づかせるように工夫したい。また、生徒たちの積極性を生かし、英文を見て理解するだけでなく、自分たちで to 不定詞を使った文を作り出せるように、リスニングやスピーキング、そしてライティングのアクティビティを取り入れる。更に、理解に時間がかかる生徒も生徒同士の学び合いを通して、習得できるようペアワークを取り入れる。本文に関しては、英文を読み、内容理解をするだけでなく、何度も音読することで、英語の表現に馴れ親しみ、自分の言葉で内容を再現できるようにしたい。加えて、きれいな発音で音読することを意識している生徒も多いため、音読の際には、発音に関して気づいたことがあれば指摘したい。単元の最後では、自分の行きたい国について、本単元で学習した英語表現を使い、論理的でまとまった文章を書き、発表できるようにすることを目指したい。

### 4. 指導計画

1 時間目	to 不定詞の副詞的用法 及び、3-1 の本文理解 【本時】
2 時間目	to 不定詞の副詞的用法 アクティビティ
3 時間目	to 不定詞の名詞的用法
4 時間目	3-2 の本文理解
5 時間目	to 不定詞の形容詞的用法
6 時間目	3-3 の本文理解
7 時間目	3-4 の本文理解
8 時間目	3-5 activity 1 and 2

### 5. 本時の指導目標



### 7.評価

- ・ to 不定詞の副詞的用法を理解し、自分で to 不定詞の文を作り、話すことができたか。
- ・ 本文の「注意書き」の内容が理解できたか。

### 8.板書計画

目標 : to + 動詞の原形を使えるようになるろう !		
I went to the 1 <sup>st</sup> floor to buy a hat. to+ 動詞の原形 「~するために」 I went to the 10 <sup>th</sup> floor to eat lunch.	<u>A. watch</u> . . ・ What is it?	<u>A. bus</u> . . ・ What is it?
We go to school to study!!		

### 9.準備物

- ・ 教科書 ・ スクリーン ・ プロジェクター ・ パソコン ・ ワークシート

### 10.添付資料

- ・ ワークシート student A / student B